

年度 2009	後期	曜日・校時 木3	必修選択	必修	単位数 1
授業科目/(英語名)		英語コミュニケーション II (English Communication II)			
対象年次: 1年次		講義形態 演習	教室		
対象学生(クラス等)		M13	科目分類	外国語科目(英語)	
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:村岡三奈子 /Eメールアドレス:muraoka@n-junshin.ac.jp /研究室:非常勤講師室 /TEL:846-0084 /オフィスアワー:授業後またはメールにて質問を受け付ける					
担当教員(オムニバス科目等)					
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標					
<p>授業のねらい:英語の四技能を総合的に高めながら、スピーチやプレゼンテーションの基礎的な演習を行う。</p> <p>授業方法:原則として、毎週、テキストを1章ずつ学習する。会話文の聞き取り、ペアワーク、本文の読解とその理解度の確認、スピーチ演習の順番で進める。予習を前提とし、毎回、授業のはじめに確認の小テストを行う。</p> <p>授業到達目標:ある問題の肯定論・否定論を客観的に分析しながら、英語で意見を組み立て、伝達できること。 授業の最終回に「ミニ・ディベート大会」でその成果を発表する。</p>					
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む)					
<p>授業内容(概要):テキストに従って、英語の四技能を総合的に涵養しつつ、発信型のスピーチやプレゼンテーションのためのスキルを身につける。</p> <p>第1回 Chapters 1-2:Introduction 第2回 Chapter 3:Talking about People 第3回 Chapter 4:Talking about Places 第4回 Chapter 5:Telling Stories 第5回 Chapter 6:Talking about Health 第6回 Chapter 7:Talking about Entertainment 第7回 Chapter 8:Doing a Little Research 第8回 Chapter 9:Causes and Effects 第9回 Chapter 10:Problems and Solutions 第10回 Chapter 11:Informative Speech 第11回 Chapter 12:Persuasive Speech 第12回 プレゼンテーション準備 (1) Draft # 1 第13回 プレゼンテーション準備 (2) Draft # 2 第14回 プレゼンテーション 第15回 授業の総括(試験を含む)</p>					
キーワード					
教科書・教材・参考書		教科書: <i>Speaking in Public</i> (SEIBIDO)			
成績評価の方法・基準等		授業への積極的参加状況:10% プレゼンテーション:30% 筆記試験:60%			
受講要件(履修条件)					
本科目の位置づけ /学習・教育目標					
備考(準備学習等)					